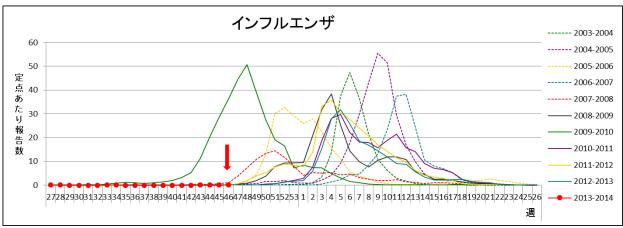
# インフルエンザ情報 2013 年第 46 週 (11月11日~11月7日)

## ▶ 岡山県の流行状況

- ○インフルエンザは、県全体で8名の発生がありました(84定点医療機関報告)。
- ○総社市の幼稚園で、今シーズン初となるインフルエンザとみられる臨時休業がありました。
- 倉敷市のインフルエンザ患者 2 名及び備中地域のインフルエンザ患者 2 名から、AH3 型のインフルエンザウイルスが検出されました。
- ○インフルエンザによる入院患者の報告はありませんでした。



※ インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、今年27週 ~ 翌年26週で、グラフを作成しています。

インフルエンザは、備北地域で3名、倉敷市と備中地域で各2名、美作地域で1名の報告があり、県全体で8名(定点あたり0.06 → 0.10人)の発生となりました。県内の発生は、まだ散発的ですが、報告数は増加しています。総社市の幼稚園で学年閉鎖が発生し、今シーズン初めてのインフルエンザとみられる臨時休業となりました。また、県内のインフルエンザウイルス検出状況を見ると、第45週の倉敷市の患者2名と、46週の総社市の患者2名からAH3型のインフルエンザウイルスが検出されています。

インフルエンザの本格的な流行は、通常12月に入ってからといわれますが、全国ではすでに集団事例も発生していますので、手洗い・うがいを励行し、感染予防を心がけましょう。

# インフルエンザにかからないようにするには

#### 1. 飛沫感染、接触感染といった感染経路を断つことが大切です。

- ・外から帰ってきたときには手洗いを心がけましょう。
- ・アルコールを含んだ消毒液で手を消毒するのも効果的です。
- ・流行期には人混みを避け、人混みに入るときはマスクを着用するなどして感染を防ぎましょう。
- ・普段からの健康管理も重要です。栄養と睡眠を十分にとり、抵抗力を高めておくこともインフルエンザの発症を防ぐ効果があります。

#### 2. 予防接種も重要です。

- ・予防接種は発症の可能性を減らし、もし発症しても重い症状になるのを防ぎます。
- ・流行するウイルスの型も変わるので、毎年、定期的に接種することが望まれます。

## インフルエンザにかかったとき、特に気をつけることは

#### 「他の人にうつさない」ことが大事です。

- ・せきが出るときはマスクを付け、せきエチケット<sup>※</sup>を行いましょう。
- ・同居する他の家族、特に重症になりやすいお年寄りなどにはなるべく接触しないよう心がけましょう。
- ・家族が患者さんと接するときには念のためマスクを着用し、お世話の後は、こまめに手を洗いましょう。

※せきエチケットとは:人に向かって咳やくしゃみをしないことです。とっさにせきやくしゃみが出そうなときは、周囲の人から顔をそらし、そで口で口をおおう、また用意があればティッシュなどで口・鼻をおおいます。せきやくしゃみがつづく時はマスクを着用してください。鼻水・痰などを含んだティッシュはすぐにナイロン袋に入れて密封したり、ふた付きのゴミ箱に捨て、直ちに手を洗いましょう。

## 1. 地域別発生状況

前週からの推移(単位:人)

地域名	発生状況		推移	地域名	発生物	発生状況		
岡山県全体	患者数	8		備中	患者数	2	•	
	定点あたり	0. 10	<b>**</b>	1佣 中	定点あたり	0. 17	4	
岡山市	患者数	_	-	備北	患者数	3	<b>A</b>	
m    TT   1   1	定点あたり	ı		I/ff 40	定点あたり	0. 50	1	
合動士	患者数	2	-	真庭	患者数	_	1	
倉敷市	定点あたり	0. 13	•	<b>异</b> 庭	定点あたり	_		
備前	患者数	_		美作	患者数	1	•	
	定点あたり	_		天 TF	定点あたり	0. 10	1	

【記号の説明】

前週からの推移:

2 倍以上の減少 👢

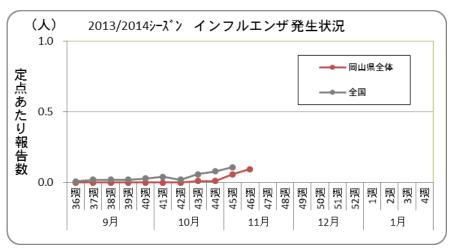
1.1~2 倍未満の減少

1.1 未満の増減

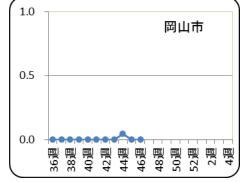
1.1~2 倍未満の増加

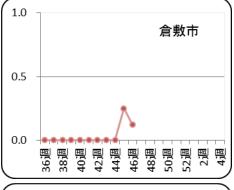
2 倍以上の増加

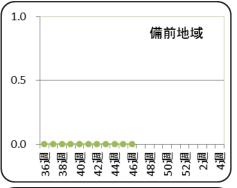


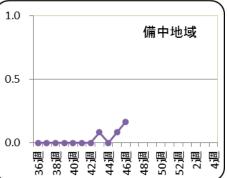


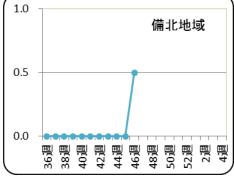
全国集計第 45 週(11/4~11/10)速報値によると、全国では定点あたり 0.11 人であり、発生はまだ散発的です。地域別では、沖縄県(0.93 人)、愛媛県(0.70 人)、岐阜県(0.62 人)の順で定点あたり報告数が多くなっていますが、インフルエンザの流行開始の目安となる「定点あたり 1.0 人」を越えている地域はありませんでした。

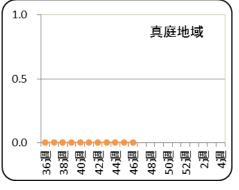


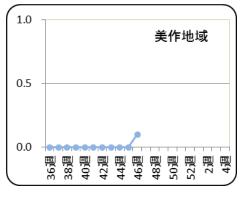












# 2. インフルエンザウイルス検出状況

第46週、環境保健センターで判明したインフルエンザウイルスは、AH3型が4株でした。

ウイルス名	検体採取週	検体採取日	地域	年齢	性別	備考
インフルエンザウイルス AH3 型	2013 年第 45 週	2013年11月9日	倉敷市	70代	女	
インフルエンザウイルス AH3 型	2013 年第 45 週	2013年11月10日	倉敷市	20代	女	
インフルエンザウイルス AH3 型	2013 年第 46 週	2013年11月14日	備中	幼児	男	
インフルエンザウイルス AH3 型	2013 年第 46 週	2013年11月14日	備中	小学生	女	

# 3. インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数

インフルエンザとみられる学年閉鎖が備中保健所管内(総社市)の幼稚園1園であり、今シーズン初めてのインフルエンザとみられる学校等の臨時休業となりました。

#### 1) 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳

地域名*	有症	者数		ち 者数	施設数	数合計	休	<b>園・</b> 交数		閉鎖 2数		閉鎖 设数	初発
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	年月日
岡山県全体	1	1	1	1	1	1	_	_	1	1	_	-	H25. 11. 13
岡山市	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
倉敷市	_	_	_	_	_	1	_	_	_	_	_	_	_
備前地域	_	_	_	_	_	1	_	_	_	_	_	_	_
備中地域	1	1	1	1	1	1	_	_	1	1	_	_	H25. 11. 13
備北地域	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
真庭地域	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
美作地域	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_

<sup>\*</sup> 地域名は、保健所管轄地域を表しています。

累計:1施設

第 46 週:1 施設

# 2) 臨時休業施設数の内訳

	保育所		幼稚	園	小草	学校	中等	学校	高等	学校	そ(	の他
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	_	_	1	1	_	_	_	_	-	_	_	_

全県報告なし

# 岡山県地区別 インフルエンザ感染症マップ 2013年 46週

13:20:20 46週 45週 11/4~ 44週 10/28~ 43週 11/11~ 10/21~ 真庭保健所 美作保健所 0 新見支所 〇勝英支所 備北保健所 全県 レベル 1 全県 レベル 1 全県 レベル 1 全県レベル 1 備前保健所 42週 10/14~ 41週 10/7~ 40週 9/30~ 39週 9/23~

全県報告なし

1	ン	フ	J	レ	工	ン	ザ
1	ン	ノ	J	レ	工	ン	サ

レベ	ル3	レベル2	レベル1	報告なし	
開始基準値終息基準値		基準値	基準値	基準値	
30	10	10 以上 30 未満	0 < 10 未満	0	

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。

全県報告なし

全県報告なし